

第2章 彩り豊かな文化と芸術を育むまち

第1節 芸術・文化を身近に感じるまちをつくります

(基本方針)

「文化のまち」は長く本市が大切にしてきた都市像であり、芸術文化が市民の日常生活の中に溶け込み、心にゆとりや豊かさをもたらすまちの姿であると考えます。身近に芸術文化に親しみ、自ら創造することができるよう、芸術文化活動を幅広く振興します。

(5ヵ年計画事業)

番号	事業名 (課名)	12年度末 現況	計画目標	
			事業の概要	平成13年度～17年度 (前期) (後期)
1	文化振興ビジョン 策定事業 (文化課)	未実施	文化施策の体系化及び計画的な推進を図るため、ビジョンを策定します。	策定、推進
2	文化活動施設整備 事業 (文化課)	実施中	寄贈を受けた民家等を地域の芸術文化の拠点施設として整備するとともに、市民が自主的に企画・運営を行えるよう支援します。	整備、活用 基礎調査、基本計画 実施計画
3	東山魁夷記念館建 設事業 (東山魁夷記念館 開設準備室)	調整、検討	東山魁夷画伯の業績を顕彰し、全国に広く紹介するための記念館・展示館を建設します。	整備計画策定 設計、用地購入 建設工事

(その他実施事業)

番号	事業名 (課名)	事業の概要
(1)	市川の文化人展開催 事業 (文化課)	市民が文化のまち市川に対する誇りと愛着を持てるよう、市内に在住する著名な芸術家や文化人を広く紹介します。
(2)	市民文化振興事業 (文化課)	市民の芸術文化に対する意識の高揚を図るため、手児奈文学賞、石彫ワークショップ、芸術文化の新人発掘事業を展開します。

第2節 文化的資産や伝統文化をまちの活性化に活かします

(基本方針)

文化的な魅力を高めることはまちの活力を高めることにつながります。本市の豊かな文化的資産や伝統文化を活かして、まちの活性化を図ります。

(5カ年計画事業)

番号	事業名 (課名)	12年度末 現況	計画目標	
			事業の概要	平成13年度～17年度 (前期) (後期)
1	史跡保存整備事業 (生涯学習振興課)	公有化率 曾谷貝塚 53.4% 下総国分尼 寺跡 89.3%	「曾谷貝塚」「下総国分尼寺跡」の公有化を図るとともに、郷土学習の場として活用していきます。	土地売買意向調査 用地購入 実施設計 整備工事
2	歴史博物館常設展 展示替事業 (考古博物館)	昭和57年開 館以来未実 施	展示設備や内容等の老朽化により、常設展示室とロビーの全面的な展示替を行い、博物館としての充実を図ります。	基本設計 実施設計 工事

(その他実施事業)

番号	事業名 (課名)	事業の概要
(1)	自然観察園の保存調査 事業 (自然博物館)	大町地区に生息する生物の実態調査をもとに、下総台地の貴重な自然環境を残す自然観察園の文化財指定を目指すとともに、調査研究の成果を企画展等で発表していきます。
(2)	埋蔵文化財センター整 備事業 (生涯学習振興課)	学校の余裕教室を活用し、出土文化財を適切に収蔵、管理するとともに、公開・活用を図るために整備します。
(3)	国府台遺跡確認発掘調 査事業 (生涯学習振興課)	「下総国府」の所在、性格、内容等を解明するための調査を、継続的に実施します。
(4)	市民ふるさとまつり推 進事業 (生涯学習振興課)	史跡等の歴史資産を活かして、市民がふるさと意識の高揚や交流を図ることができるよう、「市民ふるさとまつり」を推進します。
(5)	市民まつり事業 (地域振興課)	ふるさと意識や市民の交流の場として市民が中心となって行われる市民まつりを支援します。

第3節 暮らしの中で「まちの文化」を育みます

(基本方針)

まちの文化性は芸術文化だけではなく、地域に浸透した市民活動や様々な交流活動の活発さにも表れます。このような暮らしの中にある文化をさらに高め、心のゆとりをもたらす生活にうるおいを感じるまちを創造します。

(5ヵ年計画事業)

番号	事業名 (課名)	12年度末 現況	計画目標	
			事業の概要	平成13年度～17年度 (前期) (後期)
1	国際交流推進事業 (国際交流課)	平成13年2月3日国際交流協会の設立	海外都市や在住外国人との交流を通じて、世界に開かれた地域づくりの一翼を担う国際交流協会の行う事業を支援します。	事業推進
2	市民文化映像制作事業 (映像文化センター)	調整、検討	市民ニーズに合った内容のソフトを制作し、ITや公民館等公共施設を利用した、ビジュアル美術館として活用します。	交渉、撮影、編集

(その他実施事業)

番号	事業名 (課名)	事業の概要
(1)	地域文化振興事業 (文化課)	文化意識の高揚と地域の活性化を図るため、地域の歴史や文化的資産を活かした街回遊展などのイベントを実施します。